

第2期別海町子ども・子育て支援事業計画（案）に寄せられた意見に対する 別海町の考え方について

令和2年1月24日から令和2年2月22日まで、第2期別海町子ども・子育て支援事業計画（案）に係るパブリックコメントを実施したところ、3個人3件のご意見・ご提案をいただきました。

寄せられたご意見等を公表するとともに町の考え方を示します。

なお、提出されましたご意見等については、原文を尊重し掲載しておりますことを申し添えます。

No.	提出された意見	町の考え方	所管課
1	障がい児施策の充実について 母子家庭等の放課後児童デイサービスの利用料を助成（無料化）してほしい	いただいたご意見を深く受けとめるとともに、今後の国の障がい児福祉施策の動向も踏まえ、検討したいと考えております。	福祉課
2	私が別海町で子育てしながら仕事を続けていくために以下のことを希望します。 1.待機児童がいない状態を継続してほしい。 2.病児、夜間の保育を実施してほしい。 3.子育てから離れリフレッシュするために一時保育を利用してみたい。 4.夏場、乳幼児が過ごせる場所に空調をつけてほしい。	いただいた貴重なご意見を参考にさせていただき、多様化する就労（形態）を支え、子育て支援策をより充実させるよう努めて参ります。	福祉課
	未就園児の一時預かりは、近くに頼れる親族がいない保護者にとってはとても必要な事業です。今後事業開始をするようですが、利用しやすいことを期待しています。 またファミリーサポート事業もポスターやチラシで制度自体は知っていて利用したいと考えています。しかし事業について詳しくわからず、提供会員がどんな人なのかわからない、事前打ち合わせも初対面の方と連絡を取り合う、どんなご自宅で預かってもらうのか（ペットやアレルギーの心配）など、利用するのに不安要素も多くハードルが高く感じてしまいます。 子連れで参加可能な説明会や会員同士の交流会、登録からサポート終了までのフォローやコーディネート、子連れで訪問しやすい窓口の設置、ファミサポ利用時の預かり場所で使えるスペース等、特に小さい子どもがいる保護者でも気軽に利用しやすい形を検討していただけると助かります。	いただいた貴重なご意見を、今後の各種事業展開に反映させて、より利用しやすい環境整備に配慮した事業実施に取り組めます。	福祉課